

送信条件: 9600bps、パリティ無し、8bit、ストップビット1bit

コマンドの構成  
送信コマンド

# P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)を置きます  
 パラメーター: 設定するパラメーターなどを置きます。  
 コマンドとパラメーターの間には、「:」を置きます。  
 コマンド: 英文字3文字のコマンドを置きます。(小文字は不可)  
 ヘッダー: 先頭には必ず「#」を置きます。

リターン(正常時)

= P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)が入ります。  
 パラメーター: 調整・設定系コマンドでは実際に調整・設定された値が入ります。  
 実行系コマンドでは、「SC0」の文字が入ります。  
 コマンドとパラメーターの間には、「:」が入ります。  
 コマンド: 実行したコマンドが入ります。  
 ヘッダー: リターンの先頭には「=」が入ります。

リターン(エラー時) = E R 0 CR

設定コマンド

値を指定するとき

# P I C : 1 CR

設定したい値を置きます。

実行コマンド

# P O F CR

リターン(正常時)

= P O F : S C 0 CR

情報取得コマンド

# S P S CR

リターン(正常時)

= S L T : 3 H 1 5 M CR  
 = S S V : B02-M05-102-100-103 [CR]

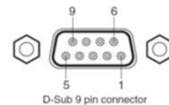
時間を表すときは、「3H15M」(3時間15分)の形式でリターンします。  
 DDP、MCU、M9823、Motor、Flashバージョンの順番でリターンします。

<注意>

電源オフ時のコマンドには、以下の制限があります。  
 電源オフ時には、PON、SPS、SERコマンドのみを受け付けます。  
 電源オン・オフ時などに、コマンドに対するリターン以外の文字が出力されることがあります。  
 PCとの接続には市販のクロスケーブルをご使用ください。

コネクタ端子配置図

ピン番号	
1	NC
2	受信データ
3	送信データ
4	NC
5	GND
6	NC
7	NC
8	NC
9	NC



コネクタタイプ: オス

NC-何も接続しないでください

## PJ WUL6281 シリアルコマンドリスト

Ver.1.02e (2018.10.21)

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	パラメーター 調整値の範囲	備考
<b>実行コマンド</b>					
電源オン	PON	#PON[CR]			
電源オフ	POF	#POF[CR]			
<b>調整コマンド</b>					
レーザー電力	LPP	#LPP[CR]	#LPP:[Prm][CR]	0~99	
<b>設定コマンド</b>					
映像モード	PIC	#PIC[CR]		0~5	
高輝度=0			#PIC:0[CR]		
標準=1			#PIC:1[CR]		
ピビッド=2			#PIC:2[CR]		
sRGB=3			#PIC:3[CR]		
ブレンディング=4			#PIC:4[CR]		
DICOM SIM=5			#PIC:5[CR]		
入力切替(メイン入力)	INP	#INP[CR]		0~4	
コンピューター =0			#INP:0[CR]		
HDMI 1 =1			#INP:1[CR]		
HDMI 2/MHL =2			#INP:2[CR]		
DVI-D =3			#INP:3[CR]		
HDBaseT =4			#INP:4[CR]		
入力切替(サブ入力)	INS	#INS[CR]		0~4	
コンピューター =0			#INS:0[CR]		
HDMI 1 =1			#INS:1[CR]		
HDMI 2/MHL =2			#INS:2[CR]		
DVI-D =3			#INS:3[CR]		
HDBaseT =4			#INS:4[CR]		
PIP/POP	PIP	#PIP[CR]		0~2	
切り=0			#PIP:0[CR]		
PIP=1			#PIP:1[CR]		
POP=2			#PIP:2[CR]		
アスペクト比	SCS	#SCS[CR]		0~3	
Auto = 0			#SCS:0[CR]		
4:3 = 1			#SCS:1[CR]		
16:9 = 2			#SCS:2[CR]		
16:10 =3			#SCS:3[CR]		
投影モード	PJM	#PJM[CR]		0~3	
標準 =0			#PJM:0[CR]		
背面 =1			#PJM:1[CR]		
天吊り =2			#PJM:2[CR]		
背面天吊り =3			#PJM:3[CR]		
無信号電源オフ	NPF	#NPF[CR]		0~4	
切り = 0			#NPF:0[CR]		
入り(30min)=1			#NPF:1[CR]		
入り(20min)=2			#NPF:2[CR]		
入り(10min)=3			#NPF:3[CR]		
入り(5min)=4			#NPF:4[CR]		
自動入力検索	AIS	#AIS[CR]		0~1	
切り = 0			#AIS:0[CR]		
入り = 1			#AIS:1[CR]		
自動電源オン	APM	#APM[CR]		0~1	
切り = 0			#APM:0[CR]		
入り = 1			#APM:1[CR]		
レーザー電力	LPM	#LPM[CR]		0~3	
定電力 = 0			#LPM:0[CR]		
一定強度 = 1			#LPM:1[CR]		
ECO1 = 2			#LPM:2[CR]		
ECO2 = 3			#LPM:3[CR]		

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	パラメーター 調整値の範囲	備考
<b>設定コマンド</b>					
NCE (カラーエンハンサ)	GES	#GES[CR]		0~1	
NCE 切り=0			#GES:0[CR]		
NCE 入り=1			#GES:1[CR]		
AVミュート	MUT	#MUT[CR]		0~1	
切り=0			#MUT:0[CR]		
入り=1			#MUT:1[CR]		
フリーズ	FRZ	#FRZ[CR]		0~1	
切り=0			#FRZ:0[CR]		
入り=1			#FRZ:1[CR]		
ダイナミックブラック	HCM	#HCM[CR]		0~2	
切り=0			#HCM:0[CR]		
Mode 1 = 1			#HCM:1[CR]		
Mode 2 = 2			#HCM:2[CR]		
テストパターン表示	DTP	#DTP[CR]		0~5	
切り=0			#DTP:0[CR]		
グリッド=1			#DTP:1[CR]		
全白=2			#DTP:2[CR]		
全黒=3			#DTP:3[CR]		
チェッカー=4			#DTP:4[CR]		
カラーバー=5			#DTP:5[CR]		
レンズメモリー読込	LLM	#LLM[CR]		0~5	
Load Memory 1 = 0			#LLM:0[CR]		
Load Memory 2 = 1			#LLM:1[CR]		
Load Memory 3 = 2			#LLM:2[CR]		
Load Memory 4 = 3			#LLM:3[CR]		
Load Memory 5 = 4			#LLM:4[CR]		
Load Memory 6 = 5			#LLM:5[CR]		
<b>PJLink関連コマンド</b>					
パスワード設定	PLP	--	#PLP:[CPW]>[NPW]	0-12文字英数字	[CPW]:現在のパスワード、[NPW]新しいパスワード 0文字の場合パスワードOff
<b>情報取得コマンド</b>					
動作状態	SPS	#SPS[CR]			0:スタンバイ 1:投影準備中 5:通常オン 7:冷却中
信号入力	SIS	#SIS[CR]			Note #1
エラー	SER	#SER[CR]			Note #2
本体使用時間	STT	#STT[CR]			=STT3H15M(3時間15分)の型でリターン。
ソフトウェアバージョン	SSV	#SSV[CR]			DDP,MCU,M9812,Motor,Flashの順でバージョンがリターン されます。

Note #1  
 1文字目:メイン入力 2文字目:サブ入力 3文字目:PIP/PBP状態  
 入力 0:コンピューター 1:HDMI1 2:HDMI2 3:DVI-D 4:HDBaseT S:検索中 E:その他  
 状態 0:通常(Off) 1:PIP 2:PBP  
 <例> メイン:コンピューター、サブ:HDMI2、PIP On =SIS:021[CR]

Note #2  
 17文字で各エラー状況を表す。E:エラー O:正常 W:警告  
 [ 1文字目 LD1  
 2文字目 LD2  
 3文字目 LD3  
 4文字目 LD4  
 5文字目 LD5  
 6文字目 LD6  
 7文字目 LD7  
 8文字目 温度1  
 9文字目 ColorWheel  
 10文字目 Phosphor Wheel  
 11文字目 DMD温度  
 12文字目 Fan1  
 13文字目 Fan2  
 14文字目 Fan3  
 15文字目 Fan4  
 16文字目 Fan5  
 17文字目 Fna6  
 <例> No Error =SER:0000000000000000[CR]  
 LD3 Error =SER:00E0000000000000[CR]